

1. 評価結果概要表

作成日 平成22年3月21日

【評価実施概要】

事業所番号	0192000107		
法人名	株式会社 ニチイ学館		
事業所名	ニチイのほほえみ小樽		
所在地	北海道小樽市稲穂5丁目1番24号 (電話) 0134-33-8111		
評価機関名	タンジント株式会社		
所在地	北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1-6 旭川リサーチセンター内		
訪問調査日	平成22年3月19日	評価確定日	平成22年3月30日

【情報提供票より】(平成22年3月1日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成)21年10月1日		
ユニット数	2ユニット	利用定員数計	18人
職員数	16人	常勤	15人, 非常勤 1人, 常勤換算 11人

(2) 建物概要

建物構造	木造 造り	
	2階建ての	1~2階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	45,000円	その他の経費(月額)	23,100円	
敷金	有() 無()			
保証金の有無 (入居一時金含む)	有() 90,000円 無()	有りの場合 償却の有無	有() / 無()	
食材料費	朝食	250円	昼食	350円
	夕食	400円	おやつ	円
	または1日当たり 1,000円			

(4) 利用者の概要(3月1日現在)

利用者人数	18名	男性	1名	女性	17名
要介護1	3名	要介護2	6名		
要介護3	5名	要介護4	1名		
要介護5	3名	要支援2			
年齢	平均 80.6歳	最低	77歳	最高	96歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	北海道済生会小樽病院・石橋病院・野口整形外科 三ツ山病院・おきつ歯科
---------	---------------------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

地元の音楽療法の講師招聘や活け花、民謡、腹話術等ボランティアの受け入れ、小学生の訪問を通じた交流等地域との連携に努めている小樽市内ほほえみ中心部の交通の利便性に優れた場所に位置する2ユニットのグループホームです。また、日々の食材や日用品等を地元のスーパー等で購入することに努め、地元へ貢献する取り組みや献立委員会で旬の食材を使った料理の工夫等食事が楽しみになるように工夫しています。一人ひとりのその日の希望にそって、散歩や買物、ファミリーレストランでの外食や花見等戸外に出かけられるよう支援したり、馴染みの場所や思い出深い場所への訪問等生活歴や一人ひとりの力を活かした取り組みに努めています。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	前回評価では、地域との連携について課題が挙げられていましたが、町内会との協力体制構築が難しい中において、民生委員や理美容室、近隣のスーパー等の協力など少しずつ輪が広がってきています。今後とも地域のさらなる協力が得られるように努めていくことを期待します。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	自己評価は、全ての職員が参加して行われ、新たな気付きや振り返りの機会として利用され、具体的課題を明確にして、改善活動に活かしています。また、外部評価の結果は、職員間で話し合わせられ運営推進会議にも報告され意見交換されて運営に反映される取り組みが行われています。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営推進会議の主な議題は ホーム主催の行事予定とその結果について 音楽療法とその効果について 運営推進会議の目的について 火災避難訓練実施とホームの取り組み状況について 今後の取り組みについて意見交換
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	家族や来訪者等が管理者、職員又は外部者へ意見や苦情等言い表せるように玄関ホールに「意見箱」の設置や苦情等の申し出先のポスターが見やすい場所に掲示されています。また、家族会での意見交換や家族等の来訪時に、要望や不安な点等話し合わせられ運営に反映させる取り組みが行われています。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
重点項目	地元の音楽療法の講師招聘や活け花、民謡、腹話術等ボランティアの受け入れ、小学生の訪問を通じた交流等地域との連携に努めています。また、町内会の連携が希薄な中で民生委員や理美容室、近隣のスーパー等の連携・協力の輪が広がってきています。緊急時等に日ごろから地域の人々の協力が得られるように、さらなる働きかけに期待します。

2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	利用者が地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えるサービスとして、グループホーム独自の理念をつくり、職員間で共有している。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者と職員は、毎月開催されるホーム会議、カンファレンスを通じて理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地元の音楽療法の講師招聘や活け花、民謡、腹話術等ボランティアの受け入れ、小学生の訪問を通じた交流等地域との連携に努めている。また、町内会の連携が希薄な中で民生委員や理美容室、近隣のスーパー等の連携・協力の輪が広がってきている。		今後は、緊急時等に日ごろから地域の人々の協力が得られるように、さらなる働きかけに期待します。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価は、全ての職員が参加して行われ、新たな気付きや振り返りの機会として利用され、具体的課題を明確にして、改善活動に活かしている。また、外部評価の結果は、職員間で話し合わせられ、運営推進会議にも報告され意見交換されて運営に反映される取り組みが行われている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>運営推進会議の委員は、家族、民生委員、理美容室店長、管理者及び職員で構成され、火災避難訓練等具体的に話し合われている。</p>		<p>今後は、さらに地域の協力を得られるように運営推進会議参加の働きかけを地域の人々へ行うように期待します。</p>
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>市担当者との連携の重要性については十分理解して、相談・助言を求める機会を心掛けている。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>毎月発行されている「ほほえみ小樽通信」で、日常生活の様子等情報提供されている。また、健康状態や金銭管理等報告されている。</p>		<p>特筆すべき点として、毎月発行されている「ほほえみ小樽通信」で、認知症に対する理解や啓発のために継続的に「認知症一口メモ」を掲載している。</p>
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>家族や来訪者等が管理者、職員又は外部者へ意見や苦情等言い表せるように玄関ホールに「意見箱」の設置や苦情等の申し出先のポスターが見やすい場所に掲示されている。また、家族会や家族等の来訪時に、要望や不安な点等話し合われ運営に反映させている。</p>		<p>今後は、家族等の来訪時に職員のその日の勤務状態等分かるように掲示をする等工夫されることを期待します。</p>
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>職員の離職率は低く、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動などで利用者に影響を与えないように配慮する取り組みをしている。</p>		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	職員の研修意欲が高く、資格取得等積極的に行われている。また、管理者や職員の段階に応じた内部・外部研修が定期的実施され、職員のスキルアップのための支援が行われている。		特筆すべき点として、音楽療法や身体機能維持への取り組み等職員の前向きな意欲が感じられた。
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	グループホーム協議会や地域の同業者との情報交換、意見交換などが行われサービスの質を向上させていく取り組みをしている。		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、入居前にはサービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	センター方式の活用で職員は、本人を介護される一方の立場におかず、食事の準備や後片付け、洗濯物たたみや歌唱、音楽療法や活け花等一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	センター方式を利用して、一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努め散歩や買い物、音楽療法や活け花、地域の祭りの参加等本人本位に検討している。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、利用者、家族の希望や医師からの助言、職員からの意見を取り入れ具体的な介護計画を作成している。		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、ユニットリーダー及び各計画作成担当者が中心となってカンファレンスを随時実施し、現状に即した介護計画の見直しが行われている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	本人や家族の状況、その時々要望に応じて、通院や馴染みの美容室への送迎、散歩や買い物等柔軟な支援をしている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療が受けられるように支援している。	本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医との連携で気軽に相談できる医師が確保されている。また、内科、歯科の往診など適切な医療が受けられるよう支援されている。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した場合や終末期のあり方について、本人・家族の意志が確認され、職員間で共有されている。また、ターミナルケアが実践されている。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	一人ひとりの誇りやプライバシーに配慮した声かけや記録の扱いをしている。また、虐待や身体拘束廃止の内部研修を実施している。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	センター方式を活用して、一人ひとりのペースを大切にし、散歩や買い物、音楽療法や活け花等への参加、馴染みの美容室訪問等希望にそって支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている。		特筆すべき点として、日々の食材や日用品等を地元のスーパー等で購入することに努め地元へ貢献する取り組みや献立委員会で旬の食材を使った料理の工夫等食事が楽しみになるように工夫している。
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めず、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、週2～3回を目安にゆっくりと入浴が楽しめるように支援している。また、拒否が強い利用者には工夫された支援が行われている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かしながら食器洗いや掃除、調理の準備や後片付け、歌唱や活け花等役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	一人ひとりのその日の希望にそって、買い物や散歩、外食やぶどう狩り、水族館見学等戸外に出かけられるよう支援している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる。また、身体拘束廃止の内部研修が行われている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>火災避難訓練が年2回実施され、防火扉や排煙装置、火災報知機等の設備も整っている。</p>		<p>今後は、緊急時に日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけていくことを期待します。また、隣接した建物等からの火災を想定した訓練の実施も期待します。</p>
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>栄養バランスや摂取カロリーはおおよそ把握され、個別の嚥下状態などによる支援の実施や具体的な食事・水分の摂取量も把握されている。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>共用空間の壁には、行事参加の様子や小学生との交流の際の写真、音楽療法参加等の写真が飾られ生活感や季節感が感じられるよう工夫している。また、利用者にとって気になる音の大きさや臭い、光の強さは感じられない。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>居室には、本人や家族と相談しながら、家族の写真や花が飾られたり、仏壇や家具等使い慣れたものが持ち込まれ、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>		

 は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。